

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【公表番号】特表 2019-535674(P2019-535674A)

【公表日】令和 1 年 12 月 12 日 (2019.12.12)

【年通号数】公開・登録公報 2019-050

【出願番号】特願 2019-521150(P2019-521150)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/20 (2006.01)

A 6 1 K 8/19 (2006.01)

A 6 1 Q 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/20

A 6 1 K 8/19

A 6 1 Q 11/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 4 日 (2020.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

歯から歯石を除去する方法であって、

リチウムイオン、マグネシウムイオン、カルシウムイオン、これらの前駆体、及びこれらの組み合わせからなる群から選択される金属イオン、並びに

15. 4 より高い水中での p K b を有する非プロトン性塩基、又はその前駆体

を含む、成分 A を前記歯に適用することと、

バイカーボネートイオン、又はその前駆体を含む、成分 B を前記歯に適用することと、

前記歯から前記歯石の少なくとも一部を除去することと、

を含み、成分 A 及び B は、同時に又は逐次的に前記歯に適用され、これにより気体を発生させ、前記歯の上で前記歯石の少なくとも一部を軟化及び／又は弛緩させる、方法。

【請求項 2】

成分 B が適用される前又は後に成分 A が適用される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

成分 B が適用される前、1 時間未満の間に成分 A が適用される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

成分 A が適用される前、1 時間未満の間に成分 B が適用される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

成分 A の前記金属イオン及び非プロトン性塩基が、同一の化合物により提供される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

成分 A の前記非プロトン性塩基が、トリフレート、ヨーダイド、パークロレート、ブロマイド、クロライド、又はこれらの組み合わせを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

成分 A の前記金属イオンの前駆体が、固体塩を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

成分 A が、前記歯に適用される際に固体であり、前記歯の上で成分 A 及び成分 B を混合すると、少なくとも部分的に溶解する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

成分 B の前記バイカーボネートイオンの前駆体が、固体塩を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記バイカーボネートイオンの前駆体が、前記バイカーボネートを形成することができるカーボネート及び酸を含む、請求項 1 に記載の方法。